

# 大会プログラム

9月14日(木)

9:20 開会の挨拶

9:25～9:50 基調講演 座長 大沢 基保  
(帝京大学薬学部 衛生薬学講座 環境衛生学教室)

病態形成と免疫毒性：アスベスト～珪酸にまつわる研究から見えてくるもの  
大槻 剛巳  
川崎医科大学 衛生学

9:50～10:35 一般演題 <1> 座長 吉野 伸  
(神戸薬科大学 薬理学研究室)

O-01 ラットを用いたT cell dependent antibody responseの検出におけるELISA法とPFC assay 法の比較および系統差に関する検討  
○河井 良太, 間 哲生, 味岡 素子, 八木 昌恵, 小松 里美, 木村 努, 古川 忠司, 真鍋 淳  
三共株式会社 安全性研究所

O-02 四塩化炭素腹腔内投与ラットにおけるIL-6と抗酸化タンパク質発現の関連性  
○落合 陽介, 大西 賢一, 山地 賢三郎, 知久馬 敏幸, 北條 博史  
昭和薬科大学 衛生化学研究室

O-03 有機スズにみる化学構造とアポトーシス誘導活性の関係  
○富山 健一, 山口 明子, 佐山 友里江, 栗山 孝雄, 荒川 泰昭  
静岡県立大学 食品栄養化学専攻 生活健康科学研究科

10:35～11:05 一般演題 <2> 座長 中村 和市  
(塩野義製薬株式会社 新薬研究所)

O-04 マウス小脳由来アストロサイト系細胞を用いてジブチルスズ、オクチル酸スズ、ポリ乳酸ラクチドの毒性評価  
○角田 正史<sup>1</sup>, 拝野 貴之<sup>2</sup>, 伊藤 京子<sup>1</sup>, 井上 葉子<sup>1</sup>, 三木 猛生<sup>1</sup>, 工藤 雄一朗<sup>1</sup>, 佐藤 敏彦<sup>1</sup>, 相澤 好治<sup>1</sup>, 土屋 利江<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>北里大学 医学部 衛生学公衆衛生学, <sup>2</sup>東京慈恵会医科大学 産婦人科, <sup>3</sup>国立医薬品食品衛生研究所 療品部

**O-05** メトキシクロルが胸腺細胞アポトーシスに及ぼす影響

○福山 朋季, 田島 由香里, 林 宏一, 配島 淳子, 藤江 秀彰, 松本 力, 林 豊,  
上田 英夫, 首藤 康文, 小坂 忠司, 原田 孝則  
財団法人 残留農薬研究所 毒性部 免疫急性毒性研究室

11:05 ~ 11:10 休憩

11:10 ~ 11:40 一般演題 < 3 >

座長 竹下 達也  
(和歌山県立医科大学 公衆衛生学)

**O-06** T細胞でのダイオキシン受容体 (AhR) 活性化が免疫反応に及ぼす作用の解明:T細胞特異的恒常的活性化型 AhR Tg マウスを用いた解析

○野原 恵子<sup>1</sup>, 栗生 佳奈<sup>1</sup>, 宮本 芳美<sup>1</sup>, 伊藤 智彦<sup>1</sup>, 井上 薫<sup>1</sup>, 潘 小青<sup>1</sup>,  
本橋 ほづみ<sup>2</sup>, 山本 雅之<sup>2</sup>, 遠山 千春<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>国立環境研究所 環境健康研究領域, <sup>2</sup>筑波大学 TARA センター,  
<sup>3</sup>東京大学大学院 疾患生命工学センター

**O-07** 乳タンパク質由来ペプチドにおける新規抗アレルギー物質の検索

○岡本 威明, 小野 紗佑里, 湊川 洋介  
川崎医科大学 医学部 生化学

11:40 ~ 12:10 一般演題 < 4 >

座長 野原 恵子  
(国立環境研究所 環境健康研究領域)

**O-08** 胎児期・新生児期のラット免疫系に及ぼす抗甲状腺薬の影響

○中村 亮介<sup>1</sup>, 手島 玲子<sup>1</sup>, 蜂須賀 暁子<sup>1</sup>, 高木 加代子<sup>1</sup>, 禹 桂炯<sup>2</sup>, 渋谷 淳<sup>2</sup>,  
澤田 純一<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>国立衛研 機能生化学部, <sup>2</sup>国立衛研 病理部

**O-09** NSAIDs をラットの妊娠後期に投与した際の次世代免疫系への影響

○串間 清司, 小田 桂香, 佐久間 庄三, 藤原 道夫  
アステラス製薬株式会社 安全性研究所

12:10 ~ 12:20 退室・入室

12 : 20 ~ 13 : 10 ランチョンセミナー < 1 >

Immunotoxicology Assessment

Dr. Lawrence Jacob

Molecular Biology and Immunology, Central Laboratory, Charles River Laboratories Preclinical Services, Edinburgh, Edinburgh, Scotland, UK

13 : 10 ~ 13 : 15 退室・入室

13 : 15 ~ 14 : 05 日本免疫毒性学会 総会 (兼 評議員会)

14 : 05 ~ 14 : 20 休憩

(これより第48回日本産業衛生学会「アレルギー・免疫毒性研究会」同時開催)

14 : 20 ~ 15 : 20 特別講演 < 1 >

座長 大槻 剛巳  
(川崎医科大学 衛生学)

Immunotoxicology of Beryllium Lung Disease

Prof. Lee S. Newman

University of Colorado at Denver and Health Sciences Center, USA

15 : 20 ~ 16 : 05 招聘講演 < 1 >

座長 吉田 貴彦  
(旭川医科大学 健康科学教室)

炎症と環境因子

高野 裕久

独立行政法人 国立環境研究所 環境健康研究領域 領域長

16 : 05 ~ 16 : 15 休憩

16 : 15 ~ 17 : 00 特別講演 < 2 >

座長 森本 兼曩

(大阪大学大学院医学系研究科 社会環境医学講座)

Models and Mechanisms of Chemical Respiratory Allergy: Not All Allergens are Equal.

Regal, Jean F.<sup>1</sup>, Greene, Amy L.<sup>1</sup>, Regal, Ronald R.<sup>2</sup>, Rutherford, Mark<sup>3</sup>

<sup>1</sup>Biochemistry & Molecular Biology, University of Minnesota Medical School, Duluth, MN, USA.

<sup>2</sup>Mathematics & Statistics, University of Minnesota, Duluth, MN, USA.

<sup>3</sup>Veterinary & Biomedical Sciences, University of Minnesota, St. Paul, MN, USA.

17 : 00 ~ 17 : 45 招聘講演 < 2 >

座長 藤巻 秀和

(国立環境研究所 環境健康部)

シックハウス症候群の最新動向

坂部 貢

北里大学薬学部 公衆衛生学教室・北里研究所病院臨床環境医学センター

(第48回日本産業衛生学会「アレルギー・免疫毒性研究会」閉会)

18 : 30 ~ 20 : 30 懇親会

倉敷チボリ公園 アンデルセンホール

(ネームカードを入口で提示ください)

## 9月15日(金)

9:00～9:30 一般演題<5>

座長 手島 玲子

(国立医薬品食品衛生研究所 機能生化学部)

O-10 薬剤によるアナフィラキシー様反応のインビトロ予測系

○浜野 宝子, 泊 泰三, 岡田 朱織, 筒井 尚久

三菱ウェルファーマ株式会社 創薬研究本部 安全性研究所

O-11 経口感作および経口惹起によるマウスの食物アレルギーモデル (5)

○新藤 智子<sup>1</sup>, 金澤 由基子<sup>1</sup>, 古谷 真美<sup>1</sup>, 田面 喜之<sup>1</sup>, 小島 幸一<sup>1</sup>, 手島 玲子<sup>2</sup>

<sup>1</sup>財団法人 食品薬品安全センター 秦野研究所, <sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所

9:30～10:00 一般演題<6>

座長 櫻井 照明

(徳島文理大学 薬学部 衛生化学講座)

O-12 環境中化学物質によるIL-1誘導MCP-1産生の抑制

○秋丸 国広, 弘田 量二, 中村 剛, 張 達川, 中村 裕之

高知大学 医学部 環境医学教室

O-13 石綿起因疾患症例リンパ球における病態関連遺伝子発現の解析

○前田 恵<sup>1</sup>, 三浦 由恵<sup>1</sup>, 西村 泰光<sup>1</sup>, 林 宏明<sup>1</sup>, 董 茂龍<sup>1</sup>, 上坂 亜由子<sup>2</sup>,  
栗林 康造<sup>2</sup>, 中野 孝司<sup>2</sup>, 岸本 卓巳<sup>3</sup>, 大槻 剛巳<sup>1</sup>

<sup>1</sup>川崎医科大学 衛生学, <sup>2</sup>兵庫医科大学 呼吸器科, <sup>3</sup>岡山労災病院

10:00～10:10 休憩

10：10～12：10 シンポジウム「繊維状・粒子状物質研究と免疫毒性」

座長 平野靖史郎（国立環境研究所 環境健康研究領域 健康指標研究室）  
西村 泰光（川崎医科大学 衛生学）

S-1 繊維状物質における有害性評価に関わる因子

○森本 泰夫  
産業医科大学 産業生態科学研究所 呼吸病態学

S-2 アスベスト長期曝露によるNK細胞の機能変化

○西村 泰光<sup>1</sup>，三浦 由恵<sup>2</sup>，前田 恵<sup>1</sup>，林 宏明<sup>1</sup>，大槻 剛巳<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>川崎医科大学 衛生学，<sup>2</sup>ネブラスカ大学 メディカルセンター エプレイ癌研究所

S-3 ナノ粒子の肺組織透過性

○古山 昭子，菅野 さな枝，平野 靖史郎  
独立行政法人 国立環境研究所 環境リスク研究センター

S-4 Drug Delivery System としてのナノ粒子の有用性とその課題

○村上 正裕  
大阪大谷大学 薬学部

12：10～12：20 退室・入室

12：20～13：10 ランチオンセミナー＜2＞

In Vitro and In Vivo Prediction of Monoclonal Antibody Cytokine Release Syndrome  
in Man

Mark Wing  
Huntingdon Life Sciences Ltd., UK

13：10～13：15 退室・入室

13:15～14:00 一般演題 <7>

座長 角田 正史  
(北里大学医学部 衛生学公衆衛生学)

O-14 神経ペプチドCGRPのRAMP1/CL受容体を介した樹状細胞機能制御

○辻川 和丈, 滋野 ともみ, 扇谷 祐輔, 平山 恵実, 深田 宗一朗, 山元 弘  
大阪大学 大学院 薬学研究科 細胞生理学分野

O-15 ヒ素誘導性ヒトマクロファージ (As-Mφ) の免疫学的特徴の解析

○櫻井 照明, 姫野 誠一郎  
徳島文理大学 薬学部 衛生化学講座

O-16 外来性システインプロテアーゼに対するSCCAの阻害作用の解析

○田中 陽子<sup>1</sup>, 金地 佐千子<sup>1</sup>, 坂田 資尚<sup>1</sup>, 増本 清成<sup>1</sup>, 竹下 浩平<sup>1</sup>, 有馬 和彦<sup>1</sup>,  
ダルトン ジョン<sup>2</sup>, マッケロウ ジェームズ<sup>3</sup>, クームス グラハム<sup>4</sup>, 出原 賢治<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>佐賀大学 医学部 分子生命科学講座 分子医化学分野, <sup>2</sup>シドニー工科大学,  
<sup>3</sup>カリフォルニア州立大学 サンフランシスコ校, <sup>4</sup>グラスゴー大学

14:00～15:00 一般演題 <ポスターセッション>

Aセッション

座長 小坂 忠司  
(財団法人残留農薬研究所 毒性部 免疫毒性研究室)

PA-1 免疫毒性試験におけるKeyhole limpet Hemocyanin (KLH) 抗原を用いた抗体産生能測定

○林 宏一, 小坂 忠司, 福山 朋季, 田島 由香里, 上田 英夫, 原田 孝則  
財団法人 残留農薬研究所 毒性部

PA-2 クロム・銅・ヒ素化合物系木材防腐剤 (CCA) の皮膚感作性評価

○上田 英夫, 福山 朋季, 林 宏一, 田島 由香里, 藤江 秀彰, 林 豊, 配島 淳子,  
首藤 康文, 小坂 忠司, 原田 孝則  
財団法人 残留農薬研究所 毒性部

PA-3 パラコート肺マウスモデルでの遺伝子発現変化

○富田 正文<sup>1</sup>, 勝山 博信<sup>2</sup>, 西村 康光<sup>3</sup>, 三浦 由恵<sup>3</sup>, 渡辺 洋子<sup>4</sup>, 日高 和夫<sup>4</sup>,  
大槻 剛巳<sup>3</sup>

<sup>1</sup>川崎医科大学 医用中毒学, <sup>2</sup>川崎医科大学 公衆衛生学, <sup>3</sup>川崎医科大学 衛生学,  
<sup>4</sup>川崎医科大学 生化学

## A セッション

座長 久田 茂  
(あすか製薬株式会社 安全性研究部)

### PA-4 ダイオキシン曝露による胸腺 DN 細胞への遺伝子レベルでの影響

○伊藤 智彦, 野原 恵子  
国立環境研究所 環境健康研究領域

### PA-5 臭素化難燃剤 DBDE (decabromodiphenyl ether) の胎児期・新生児期曝露による免疫影響について

○手島 玲子<sup>1</sup>, 中村 亮介<sup>1</sup>, 中村 理香<sup>1</sup>, 蜂須賀 暁子<sup>1</sup>, 澤田 純一<sup>1</sup>, 渋谷 淳<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>国立医薬品食品衛生研究所 機能生化学部, <sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所 病理部

### PA-6 デキサメタゾンの妊娠期あるいは哺育期曝露によるラット母子免疫系への影響評価

○川合 基之, 永田 雅史, 山井 美沙, 平柴 正広, 金森 進, 菱川 敦子, 中村 和市  
塩野義製薬株式会社 新薬研究所

## B セッション

座長 柳澤 裕之  
(埼玉医科大学 衛生学教室)

### PB-1 マウス膝窩リンパ節試験 (secondary PLNA 法) による薬物の感作性評価に関する検討

○久富 晃彦, 申間 清司, 佐久間 庄三, 藤原 道夫  
アステラス製薬株式会社 安全性研究所

### PB-2 ブチルヒドロキシトルエンのアレルギー反応に与える影響

○八巻 耕也, 吉野 伸  
神戸薬科大学 薬理学研究室

### PB-3 イソシアネート類感作マウスにおける短期絶食によるアレルギー反応の抑制

○西尾 信宏<sup>1</sup>, 甲田 勝康<sup>2</sup>, 河野 比良夫<sup>3</sup>, 石原 敬康<sup>3</sup>, 中村 晴信<sup>4</sup>, 竹下 達也<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>和歌山県立医科大学 医学部 公衆衛生学, <sup>2</sup>近畿大学 医学部 公衆衛生学,  
<sup>3</sup>関西医科大学 衛生学, <sup>4</sup>神戸大学 発達科学部 人間行動学科

### PB-4 マウス接触性過敏反応における $17\beta$ -estradiol の IL-18 発現増強作用

○坂崎 文俊, 藤山 雅弘, 上野 仁, 中室 克彦  
摂南大学 薬学部 公衆衛生学研究室



Bセッション

座長 小島 幸一

(財団法人食品安全センター 秦野研究所)

PB-5 ラット血液および臓器中リンパ球サブセット解析法の検討

○向井 大輔, 芝田 真希, 牧田 真輝, 牧 栄二  
財団法人 食品農医薬品安全性評価センター

PB-6 Cell Counting Kit-8を用いた比色定量法によるラットリンパ球幼若化反応に関する検討

○柴田 誠司, 磯部 充威, 久田 茂  
あすか製薬株式会社 安全性研究部

PB-7 珪肺症例における制御性 T 細胞分画の機能解析

○林 宏明<sup>1</sup>, 三浦 由恵<sup>1</sup>, 兵藤 文則<sup>2</sup>, 西村 泰光<sup>1</sup>, 前田 恵<sup>1</sup>, 董 茂龍<sup>1</sup>, 草加 勝康<sup>3</sup>,  
勝山 博信<sup>4</sup>, 富田 正文<sup>5</sup>, 大槻 剛巳<sup>1</sup>

<sup>1</sup>川崎医科大学 衛生学, <sup>2</sup>川崎医療短期大学 第一看護科, <sup>3</sup>草加病院,

<sup>4</sup>川崎医科大学 公衆衛生学, <sup>5</sup>川崎医科大学 医用中毒学

15:00～15:05 休憩

15:05～15:50 特別講演 <3>

座長 香山不二雄

(自治医科大学 地域医療学センター 環境医学部門)

Interactions between Therapeutics and the Immune System: Case Studies

Hayssam Khalil, Ph.D.

Senior Research Scientist, Departement of Immunology, Charles River Laboratories Preclinical Services, Montreal, CANADA

15:50～15:55 休憩

15 : 55 ~ 17 : 55 ワークショップ 「医薬品の免疫毒性試験に関する  
ガイドライン—その進め方と試験法」

座長 澤田 純一 (国立医薬品食品衛生研究所 機能生化学部)

筒井 尚久 (三菱ウェルファーマ株式会社 創薬本部 安全性研究所)

WS-1 ICH S8 (免疫毒性) ガイドラインについて

○澤田 純一

国立医薬品食品衛生研究所 機能生化学部

WS-2 リンパ節・パイエル板の病理検査

○今井 俊夫<sup>1</sup>, 園田 二郎<sup>2</sup>, 前田 博<sup>3</sup>, 久田 茂<sup>4</sup>

<sup>1</sup>国立医薬品食品衛生研究所 病理部, <sup>2</sup>エーザイ株式会社 安全性研究所,

<sup>3</sup>株式会社新日本科学 安全性研究所, <sup>4</sup>あすか製薬株式会社 安全性研究部

WS-3 ストレスに関連する変化の解釈

○久田 茂

あすか製薬株式会社 開発研究センター 安全性研究部

WS-4 The Immunotoxicology Inter-Laboratory Project (IILP): The Validation of a T Cell-Dependent Antibody Response (TDAR) using Keyhole Limpet Hemocyanin (KLH) in Rats.

André H Penninks (the IILP group investigators)

TNO Quality of Life Product manager Experimental Immunology

WS-5 免疫毒性試験ガイドラインの解説

○筒井 尚久<sup>1</sup>, 笹木 修<sup>2</sup>

<sup>1</sup>三菱ウェルファーマ株式会社 創薬研究本部 安全性研究所,

<sup>2</sup>独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 新薬審査第一部

17 : 55 ~ 18 : 10 年会賞・奨励賞 発表ならびに授与式

18 : 10 ~ 18 : 15 閉会の挨拶